

日本テコンド - 協会 (J T A)
2 0 1 0 年 1 月 理 事 会 通 信

日本テコンドー協会
理事長 河 明生

定例理事会における公開可能な決定事項につき告知します。

目 次

- (決定事項 1) 第 2 1 回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会予選会日程確定
- (決定事項 2) 新設予選会・九州テコンドー選手権大会
- (決定事項 3) J T A 加盟クラブ対抗、全日本大会・団体戦組手試合 (1 部 & 2 部)
全日本大会・団体戦型試合 (1 部 & 2 部) の実施
- (決定事項 4) 中部大会・愛知大会主催者変更と予選会・一部組手実施
- (決定事項 5) 全日本大会における少年少女部蹴武型試合の新設

記

(決定事項 1) 第 2 1 回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会予選会日程確定

3 月 7 日 (日) 第 3 回中国テコンドー選手権大会兼第 7 回岡山県テコンド - 選手権大会 (組手 & 型)

3 月 2 1 日 (日) 第 2 1 回神奈川県テコンド - 選手権大会 (組手 & 型)

5 月 2 3 日 (日) 第 2 回中部テコンド - 選手権大会兼第 7 回愛知県テコンド - 選手権大会 (組手 & 型)

6 月 6 日 (日) 第 1 回九州テコンド - 選手権大会 (型)

6 月 2 7 日 (日) 第 1 3 回東京都テコンド - 選手権大会 (組手 & 型)

1 0 月 3 日 (日) 第 8 回関西テコンド - 選手権大会 (組手 & 型)

1 0 月 2 4 日 (日) 第 2 2 回全日本学生テコンド - 選手権大会 (組手 & 型)

1 1 月 2 8 日 (日) 第 2 1 回全日本フルコンタクト・テコンド - 選手権大会 (組手 & 型 & 少年部型)

(決定事項2) 新設予選会・九州テコンドー選手権大会

九州における日本跆拳道の普及をはかるべく初のJ T Aの大会を次のとおり実施する。

日 時	2010年6月6日(日) 午前11時00分開始				
大会名	第1回九州テコンドー選手権大会				
主 催	九州テコンドー連盟				
主 管	日本テコンドー協会				
場 所	長崎県立武道館(長崎県佐世保市)				
実施種目	1部型(男女混合) 全日本大会・九州予選会				
	2部型(男女混合)				
	3部組手	軽量級	中量級	重量級	女性無差別級
	3部少年少女部型	小3以下	小4~6	中学生	
備 考	その他は大会要項による。将来、有段者のレベルが上がり次第、一部組手も実施する。				

(決定事項3) J T A加盟クラブ対抗、全日本大会・団体戦組手試合&型(1部&2部)試合の実施

趣旨 武道・日本跆拳道は、競技としては個人競技である。

しかし、J T Aが「素心の武道場」を目指しているとおり、

そのあり方はJ T A七大精神等に共感した人々が、

日本跆拳道の修練を通じて純粋な汗を流しながら連帯感を涵養する社会性を帯びた社団である。

またそうであればこそ殺伐とした日本の状況下(自殺約3万3千人、孤独死3万2千人、

殺人事件の多くが親族間)において

「何のために武道・日本跆拳道は存在するのか?」という問いに答えることができるであろう。

J T Aの目標である「社会性を帯びた素心の武道場」を築くために

クラブ対抗団体戦という種目を新設し、共通の団体的目標をもって純粋な汗を流していただきたく、

次のとおりJ T A加盟クラブ団体戦対抗戦(組手&型)を新設する。

日 時	2010年10月3日(日) 午後1時00分開始				
大会名	第1回J T A団体対抗戦(第8回関西テコンドー選手権大会時に同時開催)				
主 催	滋賀県テコンドー連盟				
主 管	日本テコンドー協会				
場 所	彦根市民体育センター・メインアリーナ(滋賀県彦根市)				
実施種目	1部団体戦・組手	選手3名以上(有段者1名以上)			
	1部団体戦・蹴武型	同上(有段者1名以上)			
	2部団体戦・組手	同上(非有段者限定)			
	2部団体戦・蹴武型	同上(非有段者限定)			
参加資格	J T A有段者・有級者、男女混合チーム可、少年少女部混合チーム可、親子チーム可。 ただし、リザーブ参加(他のクラブに所属している者を臨時で参加させる行為)は不可。				
対戦表	当日のくじ引きで対戦者を決定する。				
備 考	その他は大会要項による。 将来、「J T A全日本大会団体対抗戦」として分離開催する予定である。				

(決定事項4) 中部大会・愛知大会主催者変更と予選会・一部組手実施

5月23日(日)実施の中部大会兼愛知大会の主催者を日本テコンドー協会とし、愛知県テコンドー連盟は幹事とする。

上記にともない本大会より全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会の予選会として組手1部試合・無差別級を新設し、優勝者に対して全日本大会出場権を与える。

備考 その他は大会要項による。

(決定事項5) 全日本大会における少年少女部蹴武型試合の新設

近年、増加している少年少女部の蹴士に目標をもたせて向上心を涵養させるため次の通り第21回全日本大会より「JTA少年少女部蹴武型試合」を新設し、「日本テコンドー協会少年少女部・初代蹴武型チャンピオン」を決定する。

日時 2010年11月28日(日) 午後5時00分開始

大会名 第21回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会・少年少女部蹴武型試合

主催 日本テコンドー協会

場所 後樂園ホール

参加資格 JTA少年少女部の選抜された有段者に限る。

ただし、小学生の頃から通算4年以上(休会は年数に加算しない)、

JTAのクラブに在籍している高校1年生の有段者は参加することができる。

選抜基準

本年度の蹴武型試合において入賞している有段者(10月迄昇段している者を含む)。

選抜人数 4名以上8名以下とする。

試合形式 一般部の蹴武の型(男女混合)試合規定に準じる。

備考 その他は大会要項による。